

国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ (SAICM) 関係省庁連絡会議
第5回会合 議事要旨(案)

平成21年2月27日(金)

13:00～14:00

1. 出席者(代理出席を含む。)

内閣府総合科学技術会議事務局参事官(環境・エネルギー担当)
外務省国際社会協力局地球環境課長
文部科学省研究開発局海洋地球課地球・環境科学技術推進室長
厚生労働省医薬食品局審査管理課化学物質安全対策室長
厚生労働省安全衛生部化学物質対策課長
農林水産省大臣官房環境バイオマス政策課長
経済産業省製造産業局化学物質管理課長
国土交通省総合政策局環境政策課長
環境省環境保健部環境安全課長

2. 議事

(1) SAICM 関連の今後の国際会議について

資料1-1「第2回国際化学物質管理会議(ICCM2)について」及び資料1-2「喫緊の課題(emerging policy issue)について」を説明。

(2) 化学物質審査規制法の改正について

資料2「化学物質審査規制法の改正について」を説明。

(3) SAICM 国内実施計画の策定について

資料3「SAICM 国内実施計画の策定について(案)」を説明。

SAICM 国内実施計画について、その中身や形式について、今後検討することが合意された。

(4) その他

民主党の化学物質対策プロジェクトチームからの指摘事項として、

・現行の化学物質関連法令について、①「縦割りである」、②「各法令をすべて足しあわせてもカバーできていない分野がある(例:殺虫剤等)」、③「各法令における化学物質の名称が異なる」等の理由から、化学物質管理基本法を策定すべきではないか

・化学物質管理を包括的に担当する部局を設置すべきではないか

が挙げられていることが紹介され、今後の検討課題として問題提起がなされた。